

新型コロナウイルス感染症対策

「あいちBCPモデル」を活用しませんか？

新型コロナウイルス感染症に対応したBCP(事業継続計画)の作成を考える中小・小規模企業を支援するため、愛知県が「新型コロナウイルス感染症対策 あいちBCPモデル」を新たに策定しました。

このモデルは、地震や水害などの自然災害とは異なる、感染症リスクの特徴を踏まえ、感染発生段階ごとの対応方針検討の考え方や、職場別の感染症予防策を掲載しています。市内事業者の皆様にも、積極的な活用をおすすめします。

「あいちBCPモデル」の特徴

- ① 中小・小規模事業者の皆様が活用しやすいように、選択式を多用
- ② 感染症リスクに対応したBCPを作成するため、自然災害対応のBCPにはない、感染発生段階ごとの対応方針検討の考え方を導入
- ③ 今後の業態転換を考える際のヒントとして、業態転換の実例を掲載

BCPとは？

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。これまでは地震や風水害が中心でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、感染症への対策も重要となっています。

▼詳細・ダウンロードはこちらから▼

「あいちBCPモデル」で検索

または

愛知県公式Webサイト

→ 中小企業向けBCP策定マニュアル

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kinyu/aichi-bcp.html>



豊田市は、事業者の皆様のBCP策定を後押ししています。こちらのマニュアルの活用方法について、ぜひ、とよたイノベーションセンターにご相談ください。

TEL : 0565-47-1240

Email : ticinfo@toyota-innov.aichi.jp

住所 : 豊田市挙母町2-1-1

ものづくり創造拠点 SENTAN内 2階